

製品名: CD321 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82611**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	32.6kDa

抗原情報

遺伝子名	CD321
別名	F11R;JAM; KAT; JAM1; JAMA; JCAM; PAM-1
遺伝子 ID	50848.0
SwissProt ID	Q9Y624
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD321 (AA: 追加 28-238) の精製された組み換え断片。

背景

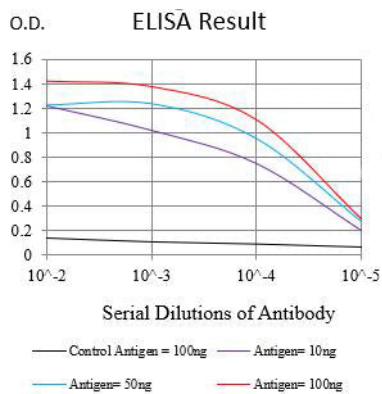
タイトジャンクションは、上皮細胞または内皮細胞シートにおける細胞間接着の一形態であり、細胞の周囲に連続的なシールを形成し、溶質や水が細胞間空間を自由に通過するのを防ぐ物理的なバリアとして機能します。この免疫グロブリンスーパーファミリー遺

伝子メンバーによってコードされるタンパク質は、上皮におけるタイトジャンクション形成の重要な調節因子です。さらに、コードされるタンパク質は、(1) レオウイルスの受容体、(2) 白血球の遊走に關与するインテグリン LFA1 のリガンド、および(3) 血小板受容体として機能します。同じタンパク質をコードする複数の 5' 選択的スプライシングバリエントが同定されていますが、それらの生物学的妥当性は確立されていません。

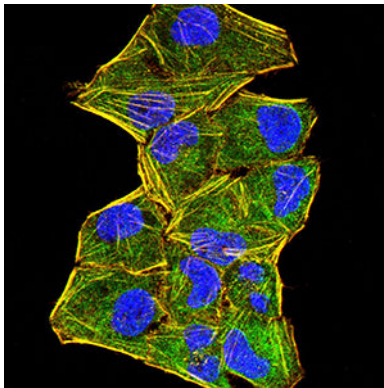
研究分野

-

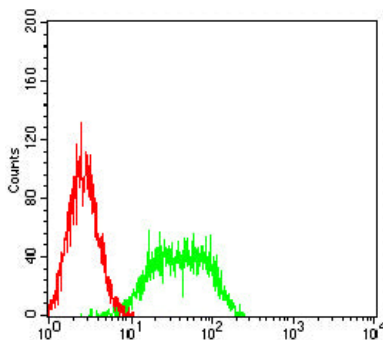
画像データ



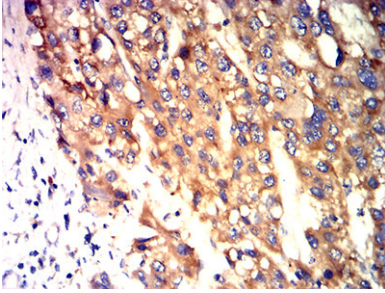
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



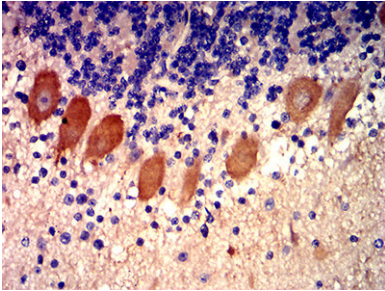
CD321 マウス mAb (緑) を用いた Hela 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD321 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HT-29 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD321 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD321 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。